

取扱説明書

業務用機器 エアレンジユ for Pro PSM-50

	はじめに	1
	安全上のご注意	1
	海外でのご使用について	6
	各部のなまえとはたらき	7
	お使いになる前に	9
	使いかた	10
もくじ	使い終わったら	16
	お知らせ	18
	● 故障かな?と思ったら	18
	● エラー表示について	18
	● よくあるご質問	19
	● 製品仕様	20
	アフターサービス	20

はじめに

このたびは、ヤママン製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・ 正しく安全にお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
- ・ お読みになった後は、いつでも確認できる場所に必ず保管してください。
- ・ 本製品を他の人に譲渡するときは、この取扱説明書を必ず添付してください。

安全上のご注意

- ・ ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- ・ 定められた手順に従って、無理のないご使用をお願いします。
- ・ 異常が発生した場合は、ただちに使用を中止し修理を依頼してください。
- ・ 故障状態のまま使用されますと、身体に悪影響を及ぼす危険がありますので、絶対におやめください。
- ・ ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載しておりますので必ずお守りください。
- ・ 注意区分は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすることで生じると想定される内容を「危険」「警告」「注意」に区分しています。

●注意区分について

 **危険** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。

 **警告** 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

 **注意** 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害*の発生が想定される内容です。

*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

●図記号について

 してはいけないことを示しています。

 しなければならないことを示しています。

 注意しなければならないことを示しています。

警告（電源に関して）

- 使用中に、ACアダプターをコンセントから抜いたり、本体側からACアダプタープラグを抜かない。
感電・ショートによる発火・火災の原因となります。



- 収納時に電源コードを本体またはACアダプターに巻きつけない。
電源コードに負荷がかかり断線し、ショートによる火災や感電の原因となります。

- ACアダプターを破損、加工、束ねるなど無理に力を加えない。
また、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



- ACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
感電・ショート・発火の原因となります。修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



- ACアダプターを引っ張って本体を移動したり、持ち上げたりしない。
感電・ショート・発火・断線の原因となります。



警告 (電源に関して)

- 必ず交流100～240Vで使用する(無料修理は国内のみ)。ACアダプターは根元まで確実に差し込む。
火災・感電・故障の原因となります。



必ず守る

- タコ足配線をしない。
感電・ショート・発火の原因となります。



タコ足配線
禁止

- ACアダプターを抜くときは、必ずACアダプターのプラグを持って引き抜く(金属部に触れないようにする)。また、ぬれた手で抜き差しはしない。
感電・ショート・発火の原因となります。



プラグを抜く

- お掃除するときは必ず電源をオフにし、使用しないときはACアダプターをコンセントから抜く。
またぬれた手で抜き差しはしない。
感電・ショート・発火の原因となります。

- 必ず専用のACアダプターを使用する。
感電・ショート・発火・故障の原因となります。



必ず守る

- 万一、異常が発生したら、電源をすぐに切る。
動作不良・発煙・異音・異臭がするなど、異常状態のまま使用しないでください。
- プラグにホコリが付着しないように、定期的に掃除をする。
ホコリが付着すると湿気などで絶縁不良になり火災のおそれがあります。
- 停電時は、ただちにACアダプターを抜く。
思わぬ事故の原因となります。

危険 (ご使用、保管に関して)

- 次に該当する人は使用しない。
医用電子機器の誤動作を招くおそれがあります。
◆ 医用電子機器を使用している人
・ペースメーカーなど体内植込式医用電子機器 ・人工心肺など生命維持用医用電子機器
・心電計などの装着型医用電子機器
- 使用中はお客様から離れない。
事故の原因となります。
- オーバーケアはしない。
身体に影響を与えるおそれがあります。



禁止

警告 (ご使用、保管に関して)

● 次のような人は使用しない。

事故やトラブルの原因となります。

- ・医師の治療を受けている人 ・成長過程の人 ・急性疾患 ・結核性疾患 ・発熱している人 ・高血圧 ・伝染病疾患
- ・悪性腫瘍 ・アレルギー体質 ・血液疾患 ・内臓疾患 ・疲労が激しい人 ・体調がすぐれない人 ・酒気帯びの人
- ・眠気をさそう薬を服用中の人 ・妊娠中、生理中、授乳中の人
- ・ステロイド系ホルモン剤の長期使用や、肝機能障害で毛細血管拡張を起こしている人 ・骨粗鬆(しょう)症の人
- ・脊椎(せきつい)を骨折している人 ・捻挫(ねんざ)、肉離れなどの急性疼痛(とうつう)性疾患の人
- ・変形性股関節症など股関節の悪い人



禁止

● 指定の部位以外や次のような部位には使用しない。

事故やトラブルの原因となります。

- ・切り傷 ・整形手術をした部位 ・膨らんだホクロ ・ウイルス性のイボ ・心臓の真上(みぞおち周り)
- ・顔、頭部、のどぼとけ ・骨折部位 ・肘、鎖骨、額など皮膚の薄い部位(骨のすぐ上)

※ご自身で判断ができない場合は、使用前に医師にご相談ください。

● 過剰な連続使用はしない。

けが・発熱などの原因となります。

● 頭部・顔には絶対に使用しない。

けがの原因となります。

● 引火性のもの(アルコール・シンナー・ベンジン・除光液・スプレーなど)の近くで使用しない。

火災・感電・けがの原因となります。

● 本製品を装着したまま睡眠しない。

けが・肌トラブルの原因となります。

● マジックテープ付きベルトで腰・脚部を強く締めすぎたり、快適な強さ以上に出力を上げない。

腰、脚部の圧迫感や疲労感、痛みを生じることがあります。

● 使用をする人以外の人は操作をしない。

事故・故障のおそれがあります。

● 異臭・異常発熱したときは使用しない。

そのまま使用すると破損・発火の原因となります。



異臭・
異常発熱時
使用禁止

● 本体に重い物を置いたり、使用中に落下させたりなど、強い衝撃を与えない。

けがをしたり、本製品が故障する原因となります。



衝撃禁止

● 自分で意思表示ができない人、皮膚感覚の低下した人に使わせない。

事故やけがの原因となります。



使用者の
制限

● 子供や身体の不自由な人だけでの使用は避ける。未成年の方は保護者同意のうえ、保護者監視のもと使用する。また、子供に遊ばせない。身体の不自由な人は付添なしで使用しない。

けがをする原因となります。

警告 (ご使用、保管に関して)

- 美容目的以外に使用しない。

けがをしたり、本製品が故障する原因となります。

- 取扱説明書に記載されている用途以外には使用しない。

けがをしたり、本製品が故障する原因となります。



用途以外
禁止

- 本体やACアダプターを水につけたり、水をかけたり、水洗いしない。

感電・ショート・発火・故障の原因となります。



水かけ禁止

- 分解や修理・改造はしない。

火災・感電・けがの原因となります。

修理はお買い上げの販売店窓口にご相談ください。



分解禁止

- 火のそばや炎天下、浴室などの高温多湿の場所、可燃性ガス、燃えやすいもののそばに放置しない。

また、火中投入・加熱・高温での使用をしない。熱器具に近づけない。

発熱・発火・破裂・動作不良の原因となります。



発火注意

- ご使用前に下半身を十分温めるか、準備運動をしてウォーミングアップしてから使用する。

普段運動をしていない方や年配の方は、筋肉や腱を痛めることがあります。



必ず守る

- 万が一マットが破裂した場合の、大きな音に注意する。

・本製品はエアバックを使用しているため、高温で使用し続けるとエアが膨張しマットが破裂する事があります。

この時に、大きな音がする場合もあります。

・本製品はエアバックを使用しているため、鋭利な物でマットを触った場合マットが破裂する事があります。この時に、大きな音がする場合もあります。

・本製品はエアバックを使用しているため、加圧し続けるとマットが破裂する事があります。この時に、大きな音がする場合もあります。

- コード類は足元の邪魔にならないようにする。

断線のおそれがあります。

- お肌に異常が生じていないかよく注意して使用する。

お肌に合わない場合は使用を中止する。

注意 (ご使用、保管に関して)

- ペットには使用しない。
けがの原因となります。
- 本体をアルコール・シンナー・ベンジン・除光液などの溶剤で拭かない。
本体の表面に損傷を与える原因となります。
- 他の機器と同時に使用しない。
事故や体調をくずす原因となります。
- ケアする部位にあたる衣服のポケットには何も入れない。
事故やけがの原因となります。
- 素肌に直接使用しない。
使用する際には必ず素肌に本製品が触れることのないようにして使用する。
- 腕、腰、足の周辺に、アクセサリーや時計などの硬いものを着けたまま使用しない。
事故・けがの原因となります。



禁止

- 屋外で使用しない。
本体の故障・誤作動の原因となります。



屋外禁止

- 途中で気分が悪くなったり、肌に異常があらわれた場合は、使用を中止する。
異常が続く場合は、医師にご相談ください。
- 使用後は毎回、該当ページを参照して、製品に付着した汚れなどを取り除く。
故障・肌トラブルの原因となります。
- 長期間使用しなかった場合、再使用する前には正常に作動するか点検する。
事故・故障のおそれがあります。
- 衣服のベルトのバックル、ズボンのボタン等の硬いものは外して使用する。
事故・けがの原因となります。
- 以下の項目は必ず守る。
事故・けが・故障の原因となります。
 - ・同じ箇所に推奨時間以上の使用は避ける。
 - ・肌の状態にあわせて使用する。
 - ・肌に発疹、炎症、かゆみ等の異常を起こしている場合は使用しない。
 - ・日焼け直後の使用は控える。
 - ・使用後は必ず電源を切る。



必ず守る

海外でのご使用について

警告

- 必ず交流100～240Vで使用する。(無料修理は日本国内のみ)
火災・感電の原因となります。



必ず守る

- 必ずプラグ形状・電圧を確認のうえ使用すること。
発熱・発火・故障の原因となります。



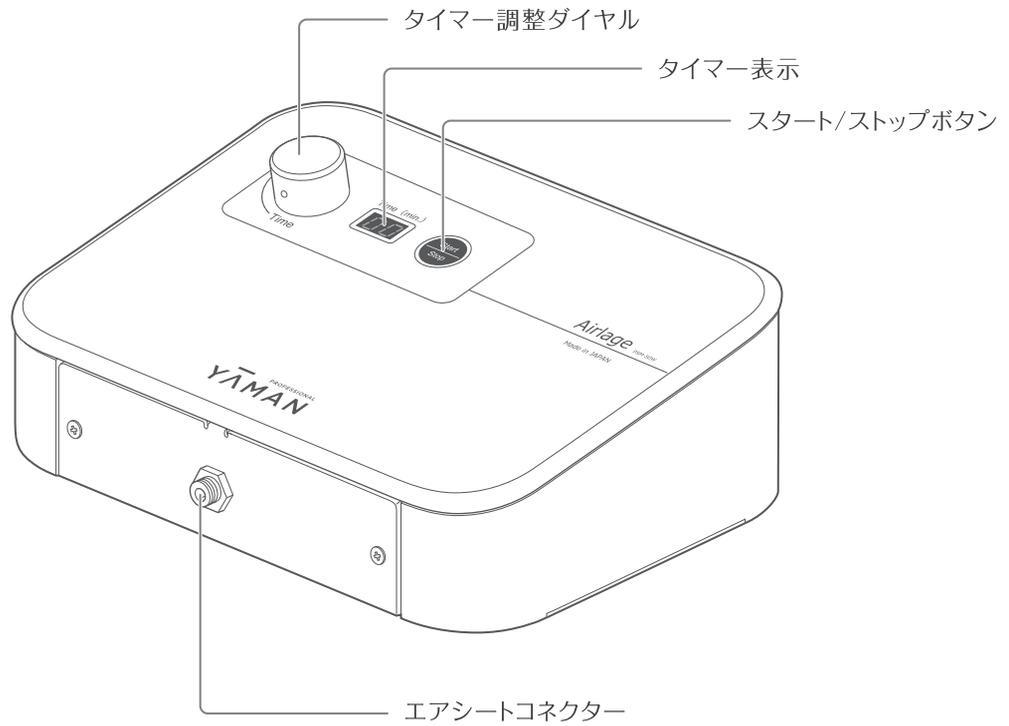
発火注意

- ・地域、宿泊先によってもプラグ形状、電圧が異なる場合があります。必ずご確認のうえご使用ください。
- ・プラグ変換アダプターについては旅行会社、家電量販店等にご相談ください。

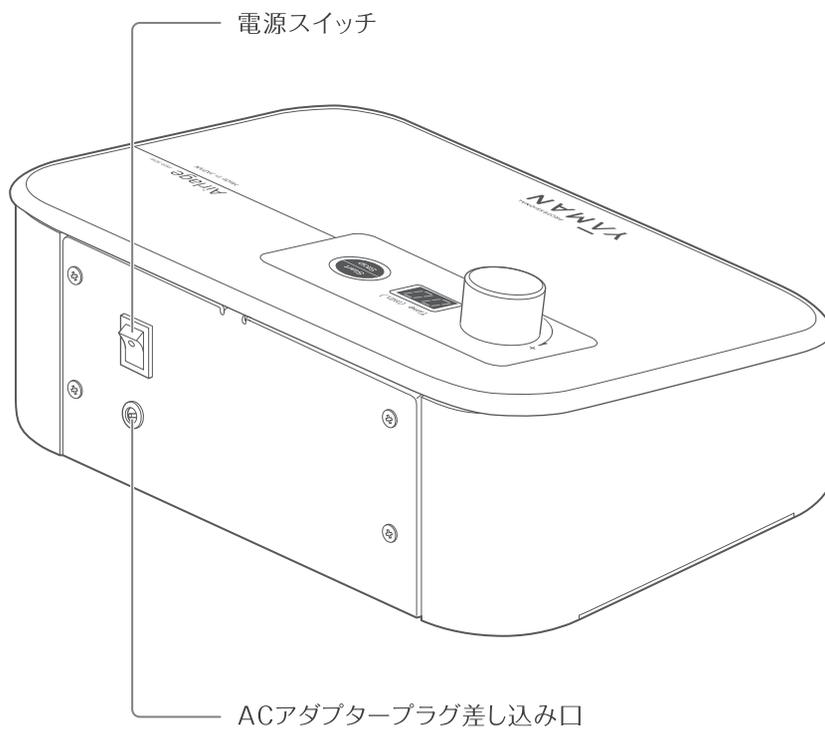
各部のなまえとはたらき

本体

●正面

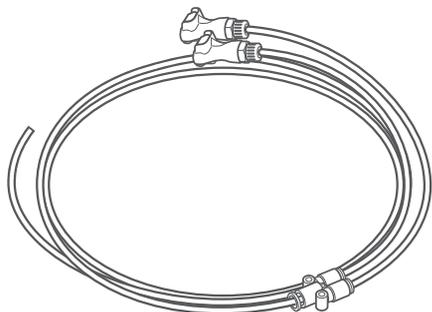


●背面

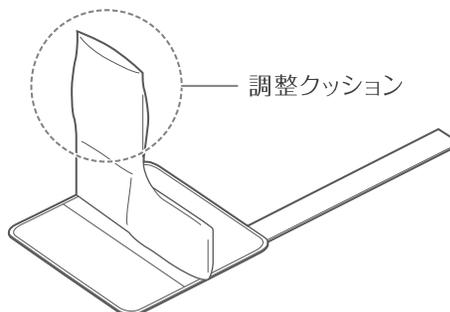


付属品

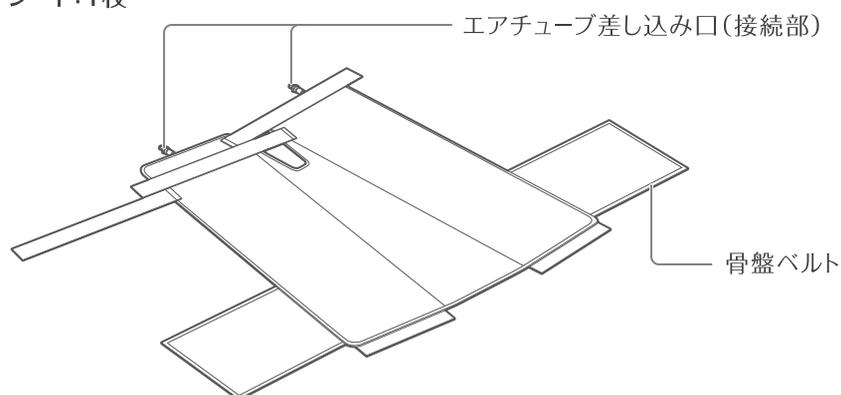
- エアチューブ:1本



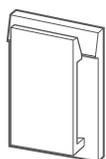
- くるぶしクッション :1枚



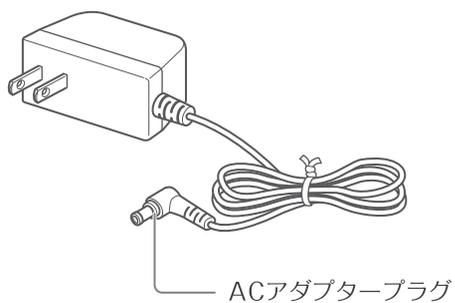
- エアシート:1枚



- コードクリップ:1個



- ACアダプター:1個



- 取扱説明書(保証書付)

はたらき

骨盤・ひざ・くるぶしを固定し、エアシート内のエアバックにエアーを注入することにより、美しいレッグラインを作ります。また、日常生活の中で歪んだり開いてしまった骨盤を正しい位置に戻すようはたらきかけます。

お使いになる前に

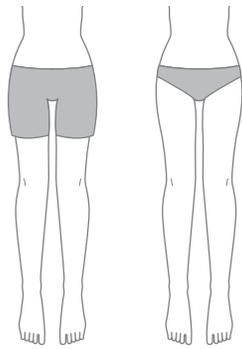
- ケアの前に身体を温めてください。

脚部にバスタオルをかけたり、ヒートマットを使用するなど腰・ひざ・足首の関節を充分温めてからケアしてください。筋肉や腱を痛めることがあります。

ご注意

- ・本製品とヒートマットの併用はできません。ケアをするときは、ヒートマットのスイッチを切ってください。
- ・お客様が素足の場合、バスタオルなどを巻き、その上からケアしてください。エアシートの跡がついたりうっ血するのを防ぎます。素肌には直接使用しないでください。使用する際は必ず素肌に本製品が触れないようにご使用ください。

- バスタオルなどを巻く



- 足が覆われている場合は、巻かない



使いかた

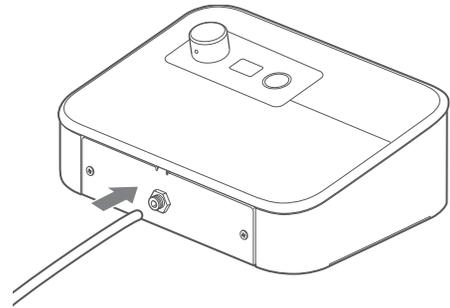
ケアの準備のしかた

1

本体に各ケーブルを接続する

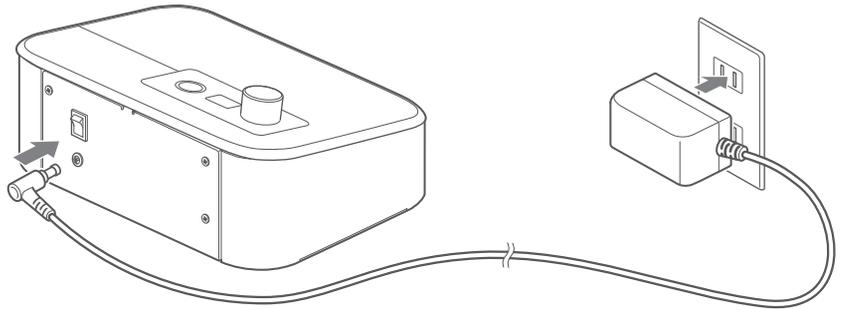
エアチューブを本体前面に接続します。

突き当たるまで差し込み軽く引っ張って抜けないことを確認してください。



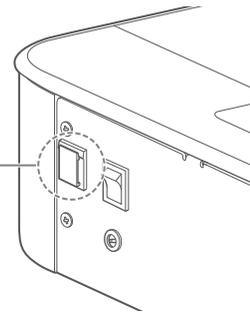
ACアダプターを本体背面と壁面コンセントに接続します。

カチッと音がするまで差し込んでください。



コードクリップを使用すると、ACアダプターが抜けにくくなります。
必要に応じて右図の位置に貼り付けてご使用ください。

コードクリップ

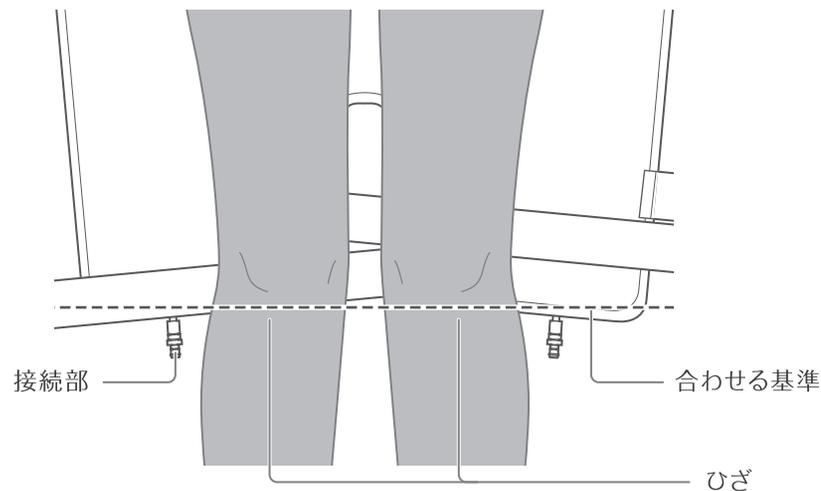


2

エアシートを敷く

骨盤ベルトがある側を下にして敷きます。

お客様にシートの上におむけに寝ていただき、ひざ下とエアシートの接続部がある側の端を合わせます。

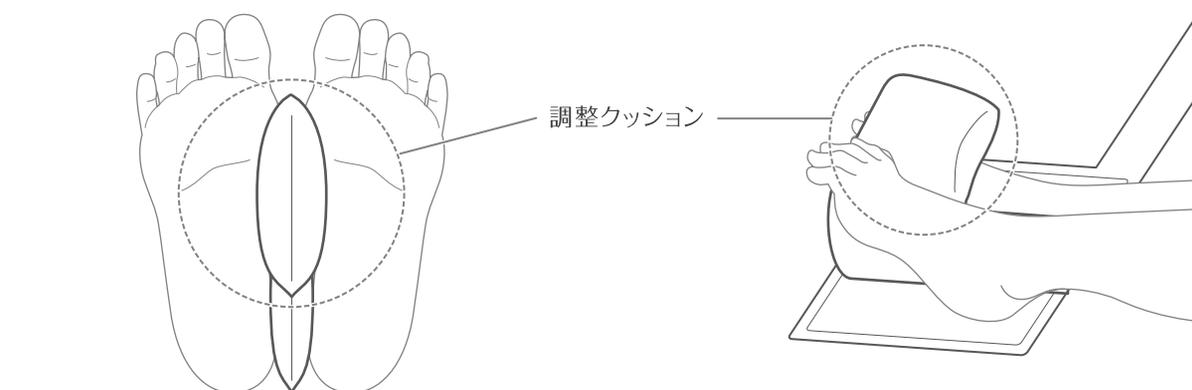


3

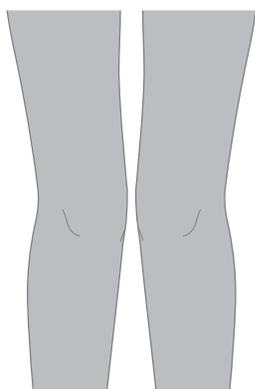
くるぶしクッションの準備をする

くるぶし同士があたらないよう間にくるぶしクッションをはさみ、両足のかかととつま先を合わせます。

ひざの向きを確認し、調整クッションの使いかたを判断します。

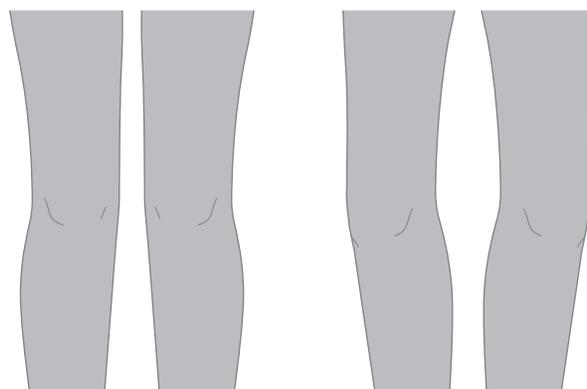


●ひざが内側に入っている



つま先の上に調整クッションをはさみます。

●ひざが真っすぐ、または外を向いている



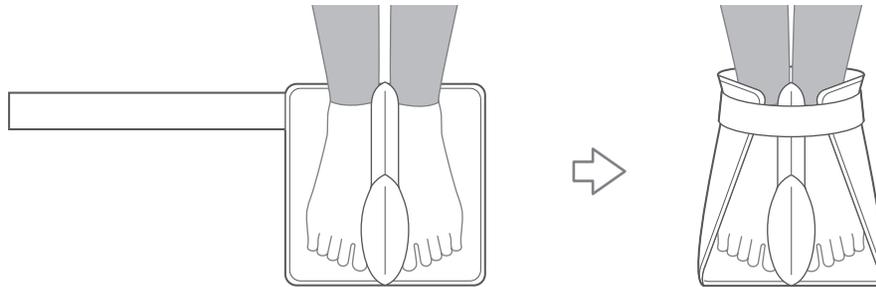
調整クッションをはさまず、手前に外して倒しておきます。



4

くるぶしクッションを取り付ける

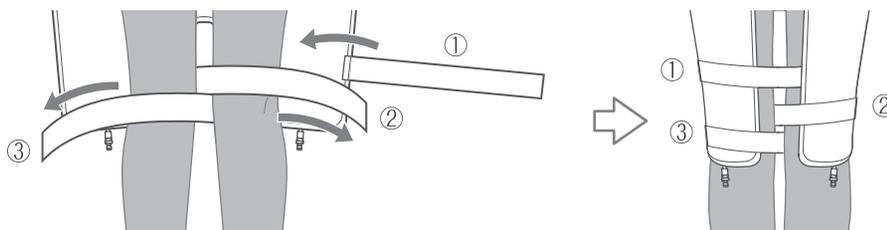
手順3の調整クッションの位置で足首を固定し、くるぶしクッションのベルトを締めます。



5

ひざを固定する

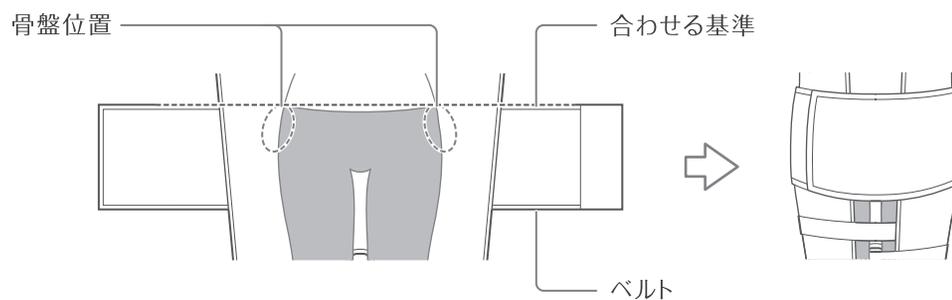
ひざの向きを正面にし、①→②→③の順に3本のベルトを締めます。



6

腰を固定する

骨盤の位置とベルトの上端部を合わせ、エアシートで身体を包み込むようにしてベルトを締めます。



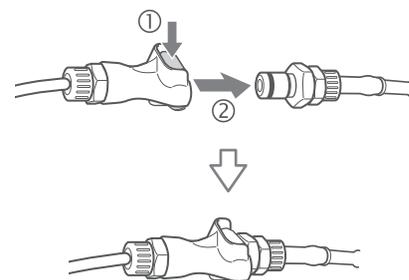
7

エアチューブとエアシートを接続する

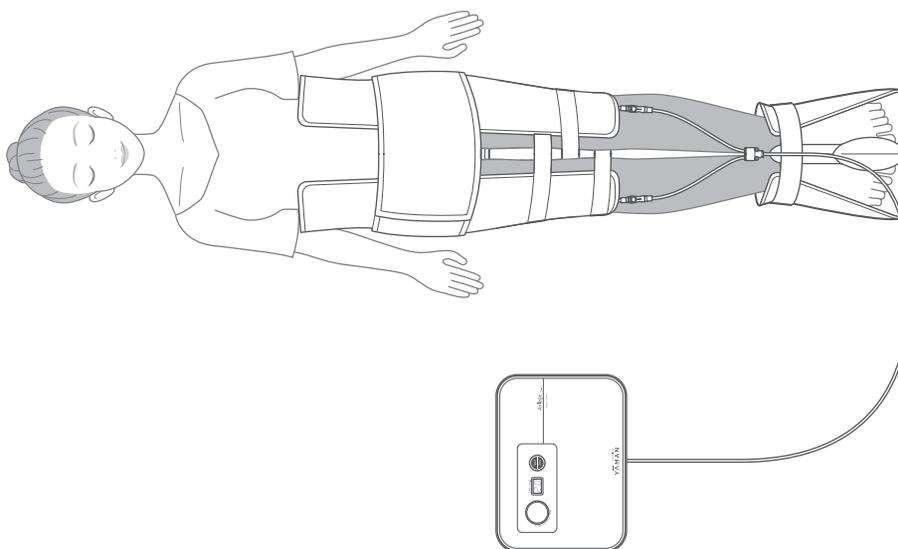
エアチューブのコネクターをエアシートのコネクターにパチッと音がしてロックされるまではめ込みます。

※コネクターがうまく入らない場合はもう一度取り外し、①のボタンをしっかりと押し込んでから接続してください。

※エアチューブを外すときは、①のボタンを押しながら引き抜いてください。



※ケア準備の完了イメージです。



ご注意

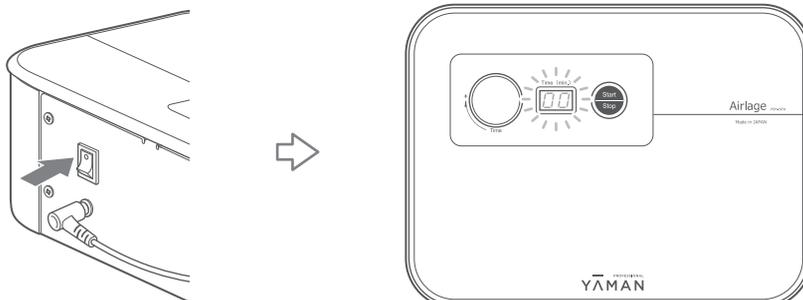
- ・マジックテープは、ゆるみがないようにしっかり固定してください。
- ・ウエストを締め付けないように注意してください。

操作のしかた

1

電源をオンにする(「I」側を押す)

本体背面のスイッチをオンにすると、「ピーピー」とブザーが鳴り、タイマー表示が点灯します。

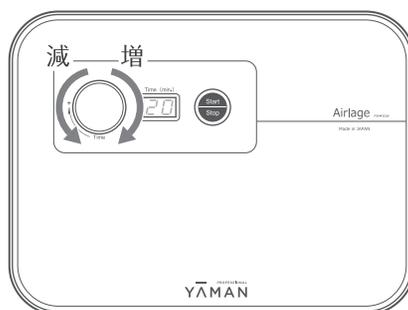


2

タイマーを設定する

タイマー調整ダイヤルを回して、ケア時間を設定します。

- ・デフォルトの設定は「20」分です。
- ・タイマーは「10」～「60」分の間で設定できます。

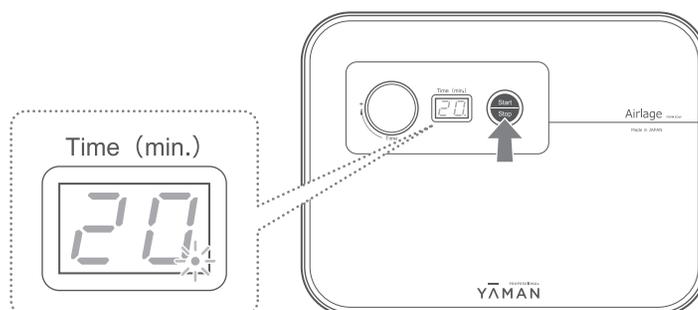


3

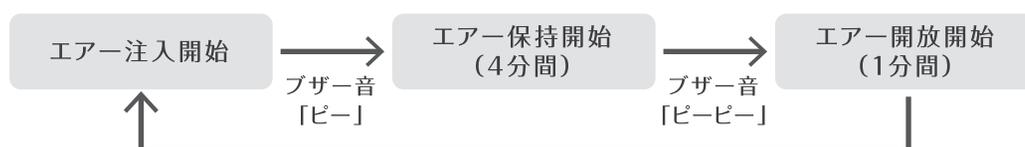
スタート/ストップボタンを押す

「ピー」とブザーが鳴り、ケアが始まります。エアバックにエアが注入されます。

ケア中はタイマー表示の「.」(ドット)が点滅し、残り時間(分)が表示されます。

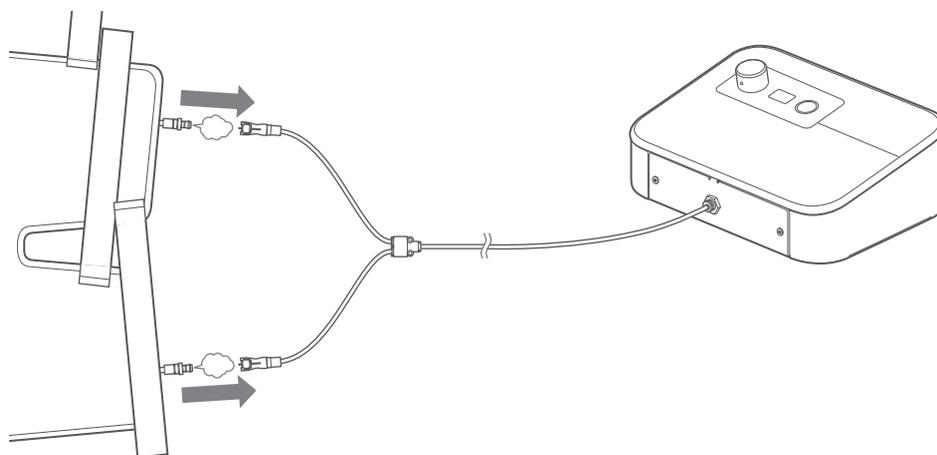


ケア中は、「4分間圧力保持」→「1分間エア開放」→「エア再充填」が繰り返されます。

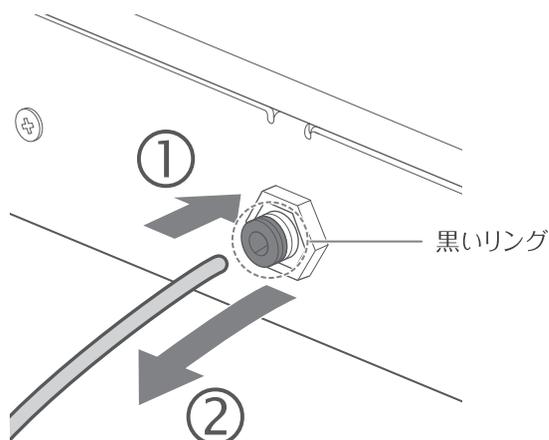


タイマーが終了すると「ピーピーピー」とブザーが鳴り、タイマー表示が「00」になって自動的に動作を停止します。

- ・本体の電源を切る場合は、背面にあるスイッチ（「○」側）を押し、電源をオフにしてください。
- ・エアシートからエアチューブを外すとエアバック内に残っているエアが抜けます。



- ・本体からエアチューブを外すときは、エアシートコネクタの黒いリングを押しながら引き抜いてください。



ご注意

- 気分が悪い時など、緊急に停止したい場合はスタート/ストップボタンを押しエアチューブを取り外してください。動作が一時停止し、エアバックからエアが抜けます。
- ケアをスタートした後、一定時間内にエアシートにエアが充分に入らない場合はエラーとなります。「ピーピーピーピー」とブザーが4回鳴った後動作を停止し設定がリセットされます。（エラーの際はタイマー表示が「00」で点滅します。）
- エラーが発生した場合は、エアシートとエアチューブの接続状態を確認し、電源スイッチを入れ直してください。

使い終わったら

お手入れのしかた

使用後は本体や付属品を清潔に保つために、毎回お手入れをしてください。

警告

- お手入れするときは、必ず電源をオフにし、ACアダプターを本体と壁面コンセントから抜く。
感電・ショート・発火・故障の原因となります。

本 体

1

固く絞った柔らかい布等で汚れを拭き取る

- ・汚れ等が落ちない場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布で軽く拭いてください。
- ・本体のフロントパネルを押さえたり、たたいたりしないでください。

エアシート、くるぶしクッション

1

固く絞った柔らかい布等で汚れを拭き取る

- ・汗や汚れは使用後に表面を拭き取る程度で十分取れますが、放置するとシミになることがあります（洗濯は厳禁です）。
- ・万一汚れがひどい場合は、消毒用アルコールを使用してください。
※本体には使用しないでください。
- ・より長期的に使用するために、特に金属部分を清潔に保つようにしてください。

ご注意

- 熱湯を使用しないでください。
- 水中に沈めないでください。
- アルカリ洗剤やアルコール、シンナー、ベンジン、除光液などは使用しないでください（消毒用アルコールは除きます）。
引火性のものは火災・感電・けがの原因となります。



保管のしかた

- お子様の手の届かない場所、風通しの良い清潔な場所に保管してください。
- 長期間使用しないときは、本体とコンセントからACアダプターを抜いて保管してください。
- 高温多湿の場所(火のそばや炎天下、浴室など)に放置しないでください。

保守・点検について

- 長期間使用しなかったときは、使用する前に必ず本製品が正常かつ安全に動作することを確認してから使用してください。
- 本製品の動作に不具合が生じた場合は、修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」(P.18)を参照して、症状についてご確認ください。
それでも解決しない場合は、お買い上げの販売店、または購入明細をご用意のうえヤーマンコールセンター(P.20)までご相談ください。
- 本製品が故障、損傷した場合はお買い上げいただいた販売店までご相談ください。

お知らせ

故障かな?と思ったら

本製品をご使用中に異常を感じたら、修理を依頼する前に以下をご確認ください。

こんな症状	考えられる原因と処置方法
電源が入らない	→ ACアダプターを本体または壁面コンセントに差し込んでください。
	→ 本体背面のスイッチ(「-」側)を押して電源をオンにしてください。
操作できない (「00」と表示される)	→ 「エラー表示について」(下記)を確認してください。
電源がオフになる	→ タイマーで設定した時間が経過すると自動で動作が停止します。
	→ ACアダプターはタコ足配線せず、壁面コンセントにしっかりと差し込んでください。
エアーが入らない	→ エアチューブが抜けている可能性があります。 突き当たるまで差し込み軽く引っ張って抜けないことを確認してください。
タイマー表示が変わらない	→ スタート/ストップボタンを押してください。
	→ タイマー調整ダイヤルをゆっくり回してください。

エラー表示について

- ケアをスタートした後、一定時間内にエアシートにエアーが充分に入らない場合はエラーとなります。「ピーピーピーピー」とブザーが4回鳴った後動作を停止し設定がリセットされます。
(エラーの際はタイマー表示が「00」で点滅します。)
- エラーが発生した場合は、エアシートとエアチューブの接続状態を確認し、電源スイッチを入れ直してください。
⇒ エラーが解決しない場合は、ヤーマンコールセンター(P.20)までお問い合わせください。

よくあるご質問

Q 使用時間、使用頻度の目安
はありますか？

A 20分程度(10～60分まで設定できます)、週に2回を目安にご使用ください。
※上記はあくまでも目安です。お身体の状態をみながらご使用ください。

Q 使用したまま寝てしまっても
問題ないでしょうか？

A けが・肌トラブルの原因となります。本製品を着用したままの睡眠は
おやめください。

Q 強く巻いた方がいいですか？

A 空気圧はその人の体型に合わせて最適にフィットするようプログラミング
されています。
指が1～2本入るくらいのすき間があっても問題なくご使用いただけます。

Q サウナや岩盤浴で使用できますか？

A サウナや岩盤浴など、本体が高温になる場所ではやけどの危険があり
ますので絶対に使用しないでください。
また、ヒートマットとの併用も避けてください。

Q 敏感肌なのですが使っても
大丈夫ですか？

A エアシートやくるぶしクッションと肌の上に洋服やタオルをはさみ、
直接エアシートやくるぶしクッションが触れることのないようにご使
用ください。

Q 素肌に使用してもいいでしょうか？

万が一、お肌に異常があらわれた場合は使用を中止し、医師にご
相談ください。

Q 体型に制限はありますか？

A 骨盤ベルトは胸囲120cm以下の方に対応しております。

製品仕様

電 源	AC100～240V 50/60Hz DC12V 2.0A
消 費 電 力	約10W
外 形 寸 法	本体:約W275×D219×H114(mm)
製 品 質 量	本体:約2kg
材 質	本体:ABS樹脂(メッキ)、スチール(鉄) エアチューブ:ウレタン エアシート:ナイロン(布)、ウレタン(エアバック)、ポリプロピレン(ベルト) くるぶしクッション:ナイロン(布)、発泡ポリエチレン、ポリプロピレン(ベルト) コードクリップ:ナイロン
製 造 国	日本
付 属 品	エアチューブ……………1本 エアシート……………1枚 くるぶしクッション……………1枚 コードクリップ……………1個 ACアダプター……………1個 取扱説明書(保証書付)

アフターサービス

廃棄について

本製品を廃棄される場合は、自治体の分別ルールに従って廃棄してください。

お問い合わせ先

本製品の保証・修理など、ご不明な点に関しては、下記お客様窓口までお問い合わせください。

ヤーマンコールセンター

受付 9:00～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)

固定電話など

 **0120-776-282** (通話料無料)

携帯電話・PHS

 **0570-550-637** (通話料有料)

※修理をご依頼される場合は、お買い上げ年月日・販売店名が記入されている保証書または購入明細をご用意ください。

※月曜日はお電話が混みあいます。お急ぎでない場合には、火～金曜日の午後2時以降ですとお電話がつながりやすくなっております。

Memo

保証について

- 通常のご使用において故障が発生した場合は、お買い上げ日から1年間保証いたします（消耗品、付属品は除く）。また、保証期間を過ぎたものは送料をご負担いただくことがあります。
- 保証期間を過ぎた後の故障については、実費で修理させていただきます。
- 保証期間中でも有料修理となる場合がありますので、無料修理規定の説明をよくお読みください。
- 万一、故障が生じた場合は、販売店またはヤーマンコールセンター(P.20)にご相談ください。

無料修理規定

- 取扱説明書、本製品添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、お買い上げ販売店が無料修理いたします。
 - 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本製品と本保証書をご持参ご提示の上、お買い上げ販売店に依頼してください。
 - ご転居の場合は、事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
 - ご贈答品で本書に記入してあるお買い上げ販売店に修理が依頼できない場合は、ヤーマンコールセンターにご相談ください。
 - 保証期間中でも、つぎの場合は有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の転倒・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷。
 - 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- (ニ) 接続する他の機器の異常により生ずる故障及び損傷。
(ホ) 電池や消耗品、付属品などの部品交換の場合。
(ヘ) 車輛・船舶等に搭載された場合に生じる故障および損傷。
(ト) お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。
(チ) 保証書のご提示がない場合。
(リ) 保証書のお買い上げ年月日・販売店名欄の記入または押印がない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。

※ 本書はこれに明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げ販売店にお問い合わせください。

※ ご使用による劣化・消耗及び消耗品の交換は有料となります。

No. _____		保証書		持込修理
品名	業務用機器	型番	PSM-50	
形名	エアレージュ for Pro			
無料修理保証	対象部分	期 間		
	本体のみ	お買い上げ日から 1年間		
※販売者名	店名・住所・電話			
	<div style="font-size: 48px; font-weight: bold; opacity: 0.5;">見本</div> <p>ご購入日のおかき印を貼付 または本保証書とあわせて 保管してください。</p>			
<p>販売店様へのお願ひ 必ず※印欄をご記入・ご捺印の上お客様へお渡しください。</p>				
製造元		固定電話など		
ヤーマン株式会社 〒135-0045 東京都江東区古石場1-4-4		☎ 0120-776-282 (通話料無料)		
		☎ 0570-550-637 (通話料有料)		
		携帯電話・PHS		
		☎ 0570-550-637 (通話料有料)		
		受付 9:00~17:00(土・日・祝日・年末年始除く)		
				
		www.ya-man.com/ biz/professional/		

本書は本書記載内容により無料修理を行なうことを約束するものです。

上記「無料修理保証期間」中に故障が発生した場合は、本製品と本書をご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

● 所定記入欄が空欄のままだったりお買い上げ年月日・販売店名がわかるレシート・明細書がございませんと、本書は有効とはなりません。

● 本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

・個人情報の取扱いについて
個人情報の取扱いについては弊社ホームページ
(<https://www.ya-man.com/shop/app/page/privacy-policy/>)をご参照ください。

・利用目的
お客様の個人情報はご依頼いただきました修理品の返送のために利用いたします。
また、お問い合わせへの対応やその後の安全点検活動のため、記録を残すことがあります。

これらの記録は正当な理由がある場合を除き、第三者へ提供しません。